



# 英米文学系論文作成のすすめ

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。皆様の中にも英米文学に興味を持っている方がいるかと思しますので、このコラムを作成させていただきます。今回は文学分野の中でも、英米文学分野の論文を書く際の私なりのポイントを紹介したいと思います。

## ① 本、テーマ探し

文学系の論文を書く際に1番の悩みどころは本探しとテーマ探しだと思います。まずは、自分が興味のある文学の分類や時代背景を絞っていくことが重要です。英米文学は、主に人種・民族・性別・時代・階級などによって、様々な分類があります。全部の範囲を網羅するのはとても難しいので、自分が特にどの時代のどのジャンルの作品に興味を持っているかを明確にしておくとお本を見つけやすいです。また、テーマ探しに関しては、先行研究から見つけるという方法があります。自分が研究対象にする予定の本の先行研究を探し、その研究内で議論されている話題を自分なりの解釈でテーマにしてみたり、先行研究を読んで明確にされていない話題があればそこを自分のテーマとして用いたり、色々な視点から先行研究を批評しながら読むことでテーマが探しやすくなると思います。

## ② 先行研究、論文探し

次に、テーマ探しの際に必要な先行研究、そして実際の本分析の際に必要な論文探しについてです。基本的には琉大図書館が提供している[ありんくりんサーチ](#)を利用して文献を検索します。研究本のタイトル、作者の名前、本の中で気になるキーワードなどを入力すると検索しやすいと思います。探している文献が琉大図書館に所蔵されていない場合は、有料にはなりますが、ILLサービスで他の機関から本やそのコピーの取り寄せなどもできます。詳細は[琉大図書館のホームページ](#)を参照してみてください。

## ③ 英語の論文作成

英米文学系の論文を書くにあたって私が一番苦勞したのは英語での論文作成です。英米文学は題材となる本や関連資料が英語で書かれているため、英語で論文を執筆するのが一般的です。しかし、英語の論文は日本語の論文執筆と違った特徴やルールがあります。そこで執筆の前に、『[英語論文・レポートの書き方](#)』を読むことをお勧めします。英文の仕組みから論文の組み立て方に至るまで丁寧に説明されているため、英語論文を書くのが初めての学生にとっては入門書になります。

## ④ 最後に

もし躓いた場合は、思い切って教員に相談してみることをお勧めします。教員は専門分野に関する幅広い知識や資料を持っていますので、的確なアドバイスがもらえると思います。

皆様の大学生活が有意義で楽しいものとなるよう願っています。

(地域共創研究科 M2)